

救急医療の地域での分担について

第1回のご意見から

- ・一次救急患者やこれまで市外へ搬送された患者の受入の増加により、加賀市医療センターの医師・看護師等のスタッフの過度な負担が懸念される。歯止めが必要ではないか。
- ・加賀市の救急医療は、医療センターだけで担えるものではなく、久藤総合病院や石川病院にも担っていただくことが期待される。
- ・普段はかかりつけの診療所にかかっている慢性疾患の患者（糖尿病等）について、かかりつけ診療所へ搬送することも選択肢として考えられないか

論点

① 救急搬送患者の分担

- 加賀市医療センターの受入体制を維持しつつも、過度に負担が集中しないよう、各病院と分担できるところはないか

② ウォークイン患者の分担

- 医療センターの当直医（特に内科系医師）の負担が重くなり過ぎないようにするために、各機関で分担できるところはないか
- いわゆる“コンビニ受診”の患者の現状はどうか
- 時間外における不急不要の受診の抑制についても考えられないか